

◇奥出雲仁多米株式会社

新たな販売チャネルによる拡販と、高品質ブランド米として更なる知名度アップを図る

売上高	5億7,625万6千円	前年比	102.3%	1,269万8千円
純利益	367万5千円	前年比	317.4%	251万7千円
集荷量	1,221t	前年比	104.2%	49t

※町への寄付金3,245万5千円

◇社団法人奥出雲町農業公社

開発畑の受託事業を町内企業との連携により作業量を増加し収益増

売上高	6,814万3千円	前年比	112.7%	767万1千円
純利益	96万6千円	前年比	黒字転換	1,497万2千円
繰越損益	△8,543万9千円	前年比	1.1%改善	96万6千円

○価格推移

導入価格	54万1,173円	前年比	114.2%	6万7,480円
販売価格	49万2,558円	前年比	109.9%	4万4,288円
差額	4万8,615円	前年比	191.1%	2万3,192円

繁殖育成事業状況

販売計画を上回ったが、円安による飼料高により育成費が増加

○子牛販売頭数 99頭 販売額 4795万2,450円

一頭価格 48万4,368円(前年比+8万3,837円)

○成牛販売頭数 3頭 販売額 228万8,500円

一頭価格 76万2,833円(前年比△4万5,653円)

○育成コスト 2万2,021円/月/頭(前年比+2,815円)



◇奥出雲町土地開発公社

当期純利益は109万円。経常利益は1,050万8千円だが、特別損失941万8千円を計上。

(住宅用地土地評価損のため)

○売却一覧

公有用地

三井野原下線等用地、防災倉庫用地、庁舎関連事業用地、医師住宅用地、宇根路団地用地、雇用促進住宅用地、布勢駐在所用地、横田保育所用地

完成土地

高畦第2住宅団地造成事業、玉湯吾妻山線代替地

◇株式会社仁多堆肥センター

更新整備した製造機械の稼働により、大幅な生産性の向上と、製造経費の削減を図る

売上高	3,320万6千円	前年比	106.8%	210万9千円
純利益	2万6千円	前年比	5.4%	△45万8千円